

わかば

ワカバ会

68  号

東京都立三田高等学校
同窓会
社団法人ワカバ会

〒108-0073 港区三田1-4-46
電話(03)3451-0227 FAX(03)3452-4590
E-mail:
t-mita@wakaba-kai.org
http:
//www.wakaba-kai.org/

時間
午前10時～午後4時
休日
土曜・日曜・祝祭日

40年の長きにわたって、皆さまに愛されてきたワカバ会軽井沢山荘は、この夏を最後に閉鎖いたしました。これまで山荘を活用してくださった皆さまに、心からお礼申し上げます。(山荘閉鎖特集 p8 - p9)

会員の皆様へ

ワカバ会会長 笠原 俊也
(15-4)



皆様いかがお過ごしでしょうか。

5月の総会でご承認頂きましたが、会員の皆様に永年親しまれてきましたワカバ会の象徴とも言える軽井沢山荘は、充実した役目を終え、本年9月をもって閉鎖致しました。山荘開設に多大なご貢献を頂いた初代校長丸山先生他、会員の皆様のご協力、ご厚情に改めて感謝を申し上げます。

また、懸案の新公益法人制度移行につきましても今年度総会でご承認頂きましたとおり一般社団法人に移行すべきとの方向性のもとに、引き続き一般社団法人としての組織のあり方、諸規程の整備、並びにその他要件手続等の具体的な検討と詰めをおこない、なるべく早い時期での申請を目指して努力して行きたいと考えております。皆様のご協力をお願い申し上げます。

新しい酒は 新しい革袋に盛れ

ワカバ会名誉会長
三田高校校長 及川良一



今年度、本校は東京都教育委員会より「進学指導推進校」の指定を受けました。

大学進学指導において一定の実績を有する学校と認められ、一層の実績向上に向けて支援が受けられます。また、「進学指導診断」の対象校となり、外部の専門家(本校は駿台)より、授業を含めて本校の進学指導の体制について診断を受け、診断結果に基づき総合的な進学指導マネジメントの構築をめざします。

いずれの事業も、このところの本校の大学進学の実績が評価されていることです。こうした実績や指導体制が、中学生から「入学したい」、保護者から「入学させたい」学校として「選ばれ」理由となっています。結果、入学して行く生徒の学力は年を追う毎に向上していることがデータで裏付けら

れ、数年前の三田高校とは全く別な学校と言っても過言ではありません。「新しい酒は新しい革袋に盛れ」と聖書にあります。本校は「新しい酒」を入れるにふさわしい「新しい革袋」たべくさらなる学校改革に邁進していかねければなりません。

思い返しますれば平成十六年、一度は閉鎖が決定された軽井沢山荘が現役三田高生のために改装の上、存続していただいたことは「新しい革袋」を用意していただいたことだと受けとめております。現在の三田高校の躍進の原動力となったのは間違いなく軽井沢山荘です。此度の閉鎖を惜しみつつ、あらためまして衷心よりワカバ会の皆様及び軽井沢山荘に感謝申し上げます。



新公益法人制度移行について(Ⅳ)

ワカバ会副会長 平山 孔嗣(29-2)

新公益法人制度への移行に係る検討は、移行検討委員会より、理事会に一般社団法人の認可を目指して申請の準備を、という諮問をいただきました。理事会は検討のうえ、評議員会、総会におきまして経緯及び今後の方向性につき説明したところ、活発な議論の末、ご承認を賜りました。こうして局面は具体的、事務的な段階となっております。

同窓会としての会員の親睦を第一義に、三田高校への貢献、社会的貢献も継続してゆくというスタンスで、最もふさわしい共益的な社団法人として新制度に移行し、無用の課税対象となることのないよう遺漏なき申請準備を進めてまいりたいと考えております。まだまだ細部において会員各位の英知をお借りしなければならぬ場面も多く、引き続き移行委員会の方々にもお手伝いをいただき、理事会、事務局一丸となって、最善の結果を得られるよう申請を行いたいと考えております。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ!

来年度総会(2011年5月に開催予定)のホームカミングデーにあたるのは、昭和6年(第六4回生)、昭和16年(第六14回生)、昭和26年(三田3回生)、昭和36年(13回生)、昭和46年(23回生)、昭和56年(33回生)、平成3年(43回生)、平成13年(53回生)の各3月に卒業された方々です。詳しくは春号でご案内いたします。

先生方の近況

(敬称略・順不同)

校長 岡本 裕之

4月30日、久しぶりに三田高校を訪問。校長先生とお会いし、合唱祭など生徒の活躍ぶりをお聞きし、大変嬉しく思いました。また、私の植えたアシタバ、路が成長していましたので紹介しました。平成7年に三年生とタイムカプセルを埋めたところに、目印のため植えた黄揚の木が育っていましたので、このことも話題にしました。卒業生は記憶に残っていますでしょうか？

副校長 酒井 定克

現在、都立足立西高校校長です。今年で定年退職になります。私がいちころできた硬式野球部が活躍しているとのこと、機会があれば試合観戦に行きたいと思えます。

事務 古澤進太郎

平成7年度に中央卸売市場に異動するまで4年間、お世話になりました。2年前に退職し、現在は外郭団体で楽しく働いております。

英語 毛利 千里

退職して3年がたちました。毎日ペランダの花の水やりをしながら、三田高校のあたりをながめ、ますますのこ

発展を祈っております。仕事があるからと断り続けてきた同窓会の幹事等が回ってきて、それなりに忙しくしております。

英語 磯田 祐史

4月より、日本橋女学館中学校・高等学校で、高一の担任をしております。

英語 大澤 光美

大森高校も在職4年目となり、来年3月でいよいよ停年となります。数学の加藤さんと同僚です。現在の三田には、かつて小山台と墨田川で同僚だった人達が結構たくさんいらっしゃるようです。

英語 成島 真澄

九段中等に異動してからも英語劇の指導は続けていますが、昨年の大会では三田高の卒業生が観に来てくれて感激しました。三田もまた出場してほしいなど願っています。(都高校英語劇大会)

国語 村井 信彦

三田高の11年間の国語教師時代を懐かしく思い出します。3年前に教職を退きましたが、今でも時折、弓道部OBと連絡を取っていたりしてありがたいことです。

国語 西岡 昭雄

現在、戸山高校で非常勤教員をしています。

国語 豊田 勝弘

麹町学園女子中・高等学校で講師5年目。今年度は、元三田数学の宮崎先生、高橋進先生にも来ていただいたのにぎやかにやっております。

数学 長江 典子

H20(千葉県内の高校で非常勤講師)をしています。今年度は久々の進学校で、私にとって三田高校以来です。

化学 石井 愛彦

ご無沙汰しております。現在、国分寺高校で教えています。

化学 橋詰 茂夫

東京タワーから、スカイツリーの見える学校に異動しました。進学をめざす学校ということで、三田の経験も生かし授業を行なっています。1年間の短期間でしたが、良い経験ができました。ありがとうございます。

理科・数学 小泉 文字

1945年2月、新聞記事で見たヤルタ会談の写真を時に思い起こします。5月24日からウクライナの黒海につき出たヤルタを訪れ、海外旅行ウチドメにしようかなど考えております。

地理 吉田 之彦

三田高校退職後、平成21年3月(11月に中国、大連の大連外国語院で日本語の教師をしていました。現在、NPOフリースクールで週一回地理

を教えています。

社会(政治経済) 山本 繁晴

都立科学技術高校に勤務しています。担任ではないので、やや寂しいです。

保体 坂井 理

三田高で停年を迎えて15年、四分の三世紀を生きて来ました。生活の中の体育、食生活と健康、ストレス解消法、歩くことの楽しさ、歩けることの喜び等、力説して来ました。

今では自身に言い聞かせ、細く長く蕎麦を打ち、頭で考えるようには動かぬ手先に叱咤激励して能面を打っています。

保体 荒井 正賢

教えたというより三田高生に教えられ、教師として成長した三田高時代だったような気がします。

家庭 亀井 佑子

昭和63年度(平成11年度まで)12年間勤務させていただきました。今、国学院大学栃木短期大学家政学科でファッション、洋裁等を教えております。もう少し研究、教育に携わりたいと考えております。

養護 豊田 理英

可愛い中学生と一緒に、毎日頑張っています。

総会の出欠はがきより転載させていただきます。

私の近況

「第六」にはぐくまれ

13-1 井上 靖子(伊能)

入学してすぐ担任の和田先生の御案内で校舎を一巡、屋上からは若葉の芝公園の方を指され忠敬の碑のことに触られたのでびつくりした。

丸山校長は戦前の私達に外に目を向けよ、幅広く物を見よ、体育は競うものではなく体を造れと温水プールまで設けられた。体育館は鏡張りで先ず姿勢正しく歩く事を学んだ。お蔭で米寿未だ背も丸くない。

修学旅行も嫁しては儘ならぬと、昭和十年二年生から、日光・東北・関西・九州一周と幅広く旅を頂いた。

多摩川べりの農園では地下足袋になり馬鈴薯人參などに親しんだ。

音楽の河野先生のアルトは美しく、お蔭で未だにコーラスの一員だ。

同級の石井好子さんの生き様に刺激されクラス会は盛会だった。

丸山ハルさんも六十からのダンスに美しく裳裾を翻えして居られる。

しみじみ第六に学べた幸を思う。

今回は卒業回数が第六末尾3、三田末尾2の方にお願ひしました。



平成19年10月5日 椿山荘にてのクラス会
前列中央が石井好子さん
後列左から二人目筆者 右隣が丸山ハルさん

テディベアと25年

12-1 赤田ハツ子

三年の在学中、午後のけだるい五時間目の授業に決まってワカバ会館の方より美しいピアノの旋律が流れてきて今でも懐かしく思い出されます。

卒業後すぐに就職しましたがどうしてもスペインへ行きたくて一年間マドリッド大学へ通いました。その一年間が私の性格を変えたように思います。その後いろいろありましたが今の会社「プリメーラ(株)」を25年前にたちあげました。会社はずーと小さいままですが専門のテディベアに関しては世界と日本で自信を持って働いております。今では小学生などにもテディベア作りなど楽しんでもらったりして小さなファンを増やしつつ、テディベア作りを教える先生方の養成教室も開き、老若男女に楽しんでもらえるよう毎日工夫を続けております。

おかげ様ですこぶる健康にも恵まれ、感謝しております。

教師十年

22-6 尾形 裕也



「私の近況」を書けとのワカバ会事務局の要請で、筆をとりました。

高校卒業以来40年を経て紅顔の美少年(?)は見る影もなく、写真の通りの状況(惨状?)です。

現在は、毎週福岡と東京を往復しています。仕事は、柄にもなく大学の教師を勤めています。早いもので、役人から転身して10年目に入りました。勤務先は医学部に設置された医療経営・管理学の専門職大学院というところ。学生は、医師、看護職、薬剤師といった医療専門職のほか、公認会計士や税理士等多士済々で、教師などよりよほど医療現場をよくご存知の人も多く、緊張感あふれる講義・演習となっています。日本も「失われた20年」などと言われていますが、これらの熱い志をもった人たちとお付き合いしていると、まだまだ捨てたものでもないと感じる今日この頃です。



鍼灸治療室をやっています

32-6 池田あゆみ(遠藤)

三田を出て、はや30年。大学卒業と同時に結婚し、一女一男に恵まれました。望んだ暮らしでしたが、自分の仕事を持つことなく家庭に入ったため子育てしながらも常に焦燥感があり、「自分はどう生きていくのか、社会とどうつながって行くのか」を模索する日々でした。

30代半ばになり、縁あって鍼灸学校に入学しました。10代の同級生と共に学び、年長の友人として勉強以外でもさまざまな相談に乗ることが多く、このような形で人とつながることが自分を生かせる場ではないかと考えるようになりました。卒業して鍼灸マッサージ師の資格を取り、個人の治療室を開いて10年になります。とても小さな治療室ですが、一人一人の患者さんとゆつくり向き合い、少しでもお役に立てることを幸せに感じるこの頃です。



北海道に住んでいます

42-8 山本 崇行



札幌市にある環境調査・設備管理の会社に就職して15年になります。

縁もゆかりもない北海道に赴くことは家族に心配をかけたりましたが、私の希望ならと送り出してくれました。

仕事のかたわらYOSAKOIソーラン祭りに参加し、たくさんの友人ができました。夏にはキャンプや花火大会、秋には各地で開催される収穫祭、そして冬にはスノーボードや温泉へと連れ立ち、北海道の自然や味覚を楽しんできました。現在は子どもが小さく、友人と出かける機会は減りましたが、将来家族で出かけることを楽しみに過ごしています。

寒さが厳しい時期には東京が恋しくなりますが、自然の厳しさゆえに生まれる豊かさや美しさに出会いながら、

これからも北海道の素晴らしさを体感していきたいと思っています。

看護師として奮闘中

52-3 石井いづみ

三田高校を卒業して、もう十年が経ちました。私は現在北里大学病院の消化器外科病棟で看護師として働いています。私の病棟には、手術をする方や化学療法を受ける方、終末期にある方など様々な病態の患者さんが入院しています。患者さんが納得して治療に参加できるように、日々の業務に追われながらも一人ひとりの関わりを大切にして働いています。

常に気を引き締めていないといけない仕事ではありますが、患者さんから学ばせていただくことも多く、私のほうが元気をもらうこともしばしばです。

また高校時代の仲間とは卒業後もずっと付き合いが続いています。これからも仲間と一緒に嬉しい時も悲しい時も分かち合い支え合っていけたらと思っています。



様々な活動に触れて

62-4 織井 美里

大学生活が始まってあっという間に半年が経ちました。ついこの間まで三田高生としていたことが懐かしく感じます。私の大学は教育学部しかないので、大学全体として教職を目指す人が全国から集まっています。また



た大学の特徴として緑が多いことです。学内には広々とした農園があり、その農園で小学1年生から中学3年生までの子どもたちと共に野菜や稲を育てる活動をしています。一年間を通して活動していて、先日子どもたちとトマトやナス、ごぼうなどを収穫し料理をつくりました。この活動を通して子どもたちと関わりながら、自分の手で一から作ることで、食への関わりが深まると感じています。こういった子どもと関わるボランティアは数多くあり、どの活動を通してでも得るものがあると思います。将来教員を目指すものとして、今後もたくさん参加していきたいと思っています。

また高校時代の仲間とは卒業後もずっと付き合いが続いています。これからも仲間と一緒に嬉しい時も悲しい時も分かち合い支え合っていけたらと思っています。

ワカバの輪

高校六ノ二級会 (無二の会)

6-2 平林 千恵 (平林)

私達のクラスは高三で人文地理を選
択した集まりで、金高喜次良先生が担
任でした。先生は二〇〇四年九月九日
にお亡くなりになりましたが、よくま
とまったクラスです。

平成二十二年四月二十一日にも、新
宿つな八の「つのはず庵」に二十名の
出席でした。出欠のお返事で、直前の
十二月にお二人が亡くなられたことが
分かり、一年おきと言わず毎年会、う事
にしよう、六ノ二にちなんで、六月
第二水曜日とし、七十五歳にして「無
二の会」と、名前まで付けてしまいま
した。最近、クラスの志村さんが「つ
な八」のオーナーですので、高齢向き
の懐石風おまかせコースで、良くして
下さるので、幹事が助かります。

年を重ねての友人は貴重ですので、
少々体に無理をしても、お会いする楽
しみを続けたいものです。

8 回生 3 年 4 組のクラス会

幹事 8-4 南部 正剛

8-4 岡田 恭子 (寺山)

五月十三日(木)。一年半ぶりのク
ラス会の出席者は、一寸寂しく十一名



でした。たまには郊外に出るのもよい
のではと八王子市にある多摩御陵を見
学地を選びました。大正・光明・昭和・
香淳の天皇皇后様方の御陵は、澄んだ
青空の下、緑深く北山杉に囲まれ荘厳
な雰囲気の中にありました。参拝の後、
高尾山口駅前にある百年からの老舗の
割烹「橋本屋」さんで日本料理を味わ
いました。参加の皆様は古稀を過ぎて
も若々しくお元気。シニアの水泳大会
でバタフライを泳ぎ、指導もなさって
いる方、趣味を生かしての庭園作業に
打ち込んでおられる方、現役で仕事を
続けている方、可愛い孫とのお付き合
いの話等々。和氣藹々と話が弾みまし
た。二次会は隣の店でコーヒーとお饅
頭のセットを頂き、豊かな心いっぱい
となつて、次回を約し散会致しました。

25 回目のクラス旅行

16-A 大原 春子 (後藤)

大正 14 年 (15 年) 生まれ八十五歳の
クラスメイトです。平成 22 年 5 月 1 泊
2 日の江ノ島、参加者 13 名を最後に 25
回続いた旅行会を終了しました。

16-A は大変仲の良いクラスで戦後の
厳しい時代も折にふれクラス会を行っ
て来ました。昭和 60 年選歴を期に毎年
一回旅行会を催すことになり現在に至
りました。

記録によると、京都奈良、高山、伊
勢志摩、能登金沢、四国、花巻遠野な
どなど各地を巡っています。わけても
平成 6 年はクラス担任の白居和子先生
の傘寿を祝って札幌に先生をお尋ねし
たこと。その北海道旅行は参加者 23 名



3 泊 4 日の思い出深い旅行会でした。
今後は現在も行って月一回の小
規模の昼食会と秋に地方の方も参加の
クラス会を行います。元気に続けられ
ることは幸せなことと話し合っていま
す。

楽しかったワカバ会総会

8-6 本郷 幸恵 (小西)

三田高を卒業し五十五年ぶりにワカ
バ会の総会に出席しまして、すっかり
変わった校舎校庭に感嘆し懐しく過ぎ
し日の思い出にひたり、同窓生の方々
との出会いもあり本当に楽しいひと
きでした。

ハイライトは総会のお話が終わった
後に和・洋・中の御馳走の並んだ食卓
でのことです。第六高女の大先輩の方
お二人と三田高先輩の方と同席させて
頂き、初対面ながらすくうち溶けて、
古き良き時代の学校生活や先生方のお
話、クラブ活動の思い出等を談笑し和
やかな雰囲気で盛り上がりました。

又、お楽しみ抽選会のくじ引きでは
何とラッキーなことに大賞の「お食事
券」が当たりました。それから後日、先
輩の方と文通での温かい交流も続き、
又来年も出席しましょうと再会を楽し
みにしております。

お世話頂きましたワカバ会の役員の方
皆様、本当に有難うございました。

山荘の思い出



三田高校教諭
気賀澤保代

最後だと聞くと、一層いとおしくなるものだ。閉荘目前の今夏、HR合宿とサマーセミナーという二つの行事で山荘を訪れた。玄関に同窓会報最新号と同窓会グッズがあった。ここは一般の宿ではない、「三田高校」の施設なのだ、と今更ながら感慨にふけた。

朝は小鳥、夕刻はひぐらしの声。どこから入ってくるのか、山荘の中は名も知らぬ虫たちでいっぱい。いつも美味しい夕食。夜の火花や肝試しでは友好生徒には手を焼いた。終日勉強のサマーセミナー。この努力はきつと大きく実るだろう。全てが大切なメモリー……。

山荘を持つ都立高校はもう数少ない。軽井沢山荘には、誇りにも似た思い出があった。関係の皆様には、心から感謝申し上げます。



山荘閉鎖特集



今年5月の総会で、ワカバ会軽井沢山荘が9月20日、閉鎖の運びとなりました。こゝ

32-7 金子 恭子(齋藤)

昭和53年夏、両親と弟の3人で山荘に遊びに行った際の出来事です。駅までワカバ山荘のお兄さんがジープでお迎えに。弟が助手席に座った時、お兄さんと「いくつ?」「今日が6歳のお誕生日です」と会話をしたそうです。両親は後部座席でその会話を知らなかったそうなのですが、夕食で食堂に全員揃った時、突然電気が消えて6本のローストビーフがつか、ハッピーバースデーのお祝いをいただきました。「正也君お誕生日おめでとう」のプレートのある大きなバースデーケーキ! お兄さんがこっそり用意してくださった様です。ワカバ山荘の方々の暖かいお心遣いは30年経った今も鮮明です。私は部活の夏合宿で不参加だったので、この話は母から何度となく聞かされ、嬉しく思っております。山荘がなくなってしまうのは残念ですが、いつまでも忘れない思い出をありがとうございます。

19-7 加藤 直隆

さようなら、ワカバ山荘。「軽井沢」と言う響きの中に、素朴な自然とカタカナ表記で洗練された文化が溶けあう街からそとと離れて佇む山荘。そんなワカバ山荘で、多くのゼミの学生諸君と過ごした合宿の日々を、いま私は慈しむ語り明かしたのは、学問論それとも人生論。皆で登った碓氷峠見晴台、一息ついた峠の力餅。カルガモの親子に出会ったレイクニュータウン。朝靄に煙る雲場池、ミカドのモカソフ、ちょっと涼んだショー記念礼拝堂、ウエディング衣装に目を見張った聖パウロ教会。冷たい水に飛び込んだ白糸の滝、駆け上った浅間牧場。ワイワイがやがやカラマツ並木。緑の庭園彫刻セゾン美術館。足こぼしトモ対抗戦は塩沢湖、ハーフトマクがいつぱいペイネ美術館。こうした思い出はいつもワカバ山荘が起点だった。ありがとうございます、ワカバ山荘。

◎意義大きかったワカバ会軽井沢山荘 賑やかだった新館落成式

若菜允子元会長(5-14)に聞く

山荘の新館は、若菜さんが会長を務めておられた昭和57(1982)年に出来たのですね。「そうです。私は昭和54年に会長になり、皆様に諮ってワカバ会の事業活動がさまざまな年代の評議員や理事による委員会組織で活発に展開できるようにしました。昭和41年ワカバ会員の寄付で建てた山荘(旧館)が年を経て、手狭で会員の増加に対応できなくなり、新館を作るという話が出ました。長く三田高校の英語の先生でいらした第六高女一回卒の高橋登志先生と一緒に、大手のホテル経営の実務家である山口謙一郎さん(8-1)を何度も訪ねて口説き落とし理事会に参加してもらいました。山口さんの優れた手腕と幅広い人脈のお陰で、設計は中垣俊二さん(8-2)、建設は地元工務店、夏だけの山荘経営も大手の会社と契約でき、今日まで安心して山荘を経営し、維持することが出来たのです。」

山荘での思い出などありませんか。「新館の建築には基本財産の一部を取り崩して使い、山荘建設実行委員会を作って会員の皆様から寄付を募って、設備費や維持管理費に充てました。昭和57年の新館落成式には、三田高校の校長先生も軽井沢まで来てく



ださいました。木の香が匂う。瀟洒な新館で盛大にお祝いしたのがついこの間のように思い出されます。私も同期会や理事会などによく利用してきましたが、緑陰の涼しさは格別ですね」

「まだ建物も設備も綺麗で閉鎖するのは残念ですね。」「新館落成から暫くは、レイクニュータウンも賑やかでしたし、第六の卒業生の方々がお元気な時代によく利用していただき、毎年夏の三カ月で千人を超える利用者がありました。今年も四百人でしたが、今でも多数の同窓生が毎年参加できるような同窓会の事業は、他にはなかなかありません。同窓会が44年間、山荘を運営してきた意義は大きかったです。閉鎖は残念ですが、これまで山荘の赤字を補填してきた鶴の木駐車場の経営が難しくなり、これまで生徒などに利用してきた三田高校も今後利用しな



新館落成式にて
左から中垣さん、若菜さん、山口さん

平成22年度 企画委員会主催行事

別紙連絡用紙でFAX、または電話、メールでお申し込みください。

<第 8 回シャドーボックス>

～立体的な絵の作品作り～

期日: 2010年11月11日(木) 13:00 ~ 16:00

場所: ワカバ会事務局

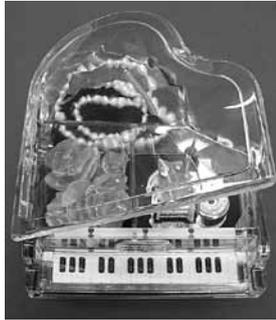
講師: 田澤恵子(吉村)(26-1)

内容: 小作品制作

ニューヨークの技法を使い、4~5枚のカードをカットして重ね、立体的な作品に仕上げます。お部屋のアクセントにいかがでしょうか。

会費: 2,500円(茶菓子代・材料費込、初めての方は器具の貸し出しをいたします)

申込締切: 2010年10月29日(金) 定員 15 名



今回製作予定の作品

New! <第 1 回和風ラッピング> ~暮らしを彩る風呂敷~

バック、インテリア、ラッピング等様々な使い方が出来る風呂敷。エコバッグかわりにも使え、環境にもやさしい風呂敷の包み方を覚えてみませんか。

期日: 2011年2月1日(火) 13:30 ~ 15:00

場所: 三田高校2階 応接室

講師: ラッピング協会講師 日比三枝子氏

会費: 2,500 円

持ち物: 風呂敷 2 枚

(68cm 平方と 50cm 平方 各 1 枚)

申込締切: 2011年1月15日 定員 15 名

申込みはワカバ会事務局

または中村左都子(7-2)(03-3481-0823) まで

<第 18 回室内ゲーム大会> (健康麻雀)

期日: 2011年4月20日(水) 9:45 ~ 16:45

場所: 六本木たつみ (Tel 03 - 3401 - 9941)

港区六本木 5-1-2 ニュー後藤ビル 2F

講師: 日本健康麻雀レッスンプロ 柴崎健司先生

会費: 4,500 円(会場費、食事、商品他)

申込締切: 2011年3月31日(水) 定員 32 名 先着順

申込先: ワカバ会事務局

または中村左都子(7-2)(03-3481-0823) まで

☆健康麻雀とは「賭けない、飲まない、吸わない」をスローガンに 21 世紀の知的室内ゲームです。なお最近では認知症の予防にも効果ありと言われ人気上昇中です。

なおワカバ会の室内ゲームは毎月1回月例会をして、年一回の大会に備えていますので、どうぞご参加下さい。これから始めたい方のご参加お待ちしております

お祭りのふれあい

<鎌倉「太平記」ゆかりの地を訪ねる>

(鎌倉宮、東勝寺跡、葛原岡神社)

期日: 2010年10月20日(水) 十三夜 鎌倉泊

世話役: 宇野修平(8-2)

終了しました

三田わが町③

懐かしい店

慶応義塾大学はじめ、多くの学校やオフィスを擁する三田の町には、昔から沢山の食堂や喫茶店がありました。ですが、どの店も栄枯盛衰は免れず、十年も経てば街はずっかり様変わりしてしまします。

それでも幾つかの名店は健在です。例えば、イタリヤ大使館近くのフレンチの老舗シユヴァリエ、味は勿論、時間によっては二胡の生演奏も楽しめる中国飯店、福沢諭吉に因んだモナカ「学問のすゝめ」で有名な文銭堂、等々。

もっとも、これらは高校生には縁遠い店かもしれませぬ。二、三の方に、高校時代の思い出の店について尋ねてみました。

「高校生の頃は寄り道もせず、殆んど真っ直ぐ家に帰ってましたし、今よりシャイでお店に入るのにも抵抗がありました。たまた一店だけ友人達と気兼ねなく入れる店がありました。『森永 LOVE』です。現在と違って、当時はちゃんとしたレストランでした。お気に入りキングラタンで、たしか 330 円。表面はカリカリッと香ばしく焦げて、中はクリーミー。後日、外食好きになった素地はあの頃できたのでしょうか。」(24、2、女)

「中学時代、寄り道厳禁だった私は、高校に入って爆発してしまいました。部活の後のエビ、仲通り出口の今川焼。シャネルのパフエ、春日のあんみつにやまどのかき氷。ローダックってこともあったっけ。中でもダンコーヒーにはよく行ったなあ。試験前、部活がないのいいことに、ダンコーヒーに寄ってツナ&コンビーフトーストやチーズシナモントーストを食べながら『テスト、やだね』なんて呑気に言っていたものです。あの時ちゃんと早く帰って勉強していれば・・・、と思わなくもないけれど。」

今思い出しても食べまくりの高校時代。それにしても、女子がラーメン二郎に並ぶことを、男子はなぜあんなに嫌がったのでしょうね・・・。」(35-1、女)

懐かしい味を思い出すと、当時の友人達の笑顔が浮かんできます。ちょっと切なくなってしまうました。



ダンコーヒー

情報ひろば

◆新刊紹介

『入門政治学』

著者：仲島陽一 (30 - 4) 発行：東信堂
定価：2,300 円

教科書にはのりにくいが知っておくべき「本当の話」を多く入れた「ちょっとくわしい」入門書であり、重要な思想や体制を分かりやすく掘り下げた「ちょっと深い」入門書です。講義の題材や雑文をもとにしたもので、前著『共感の思想史』創風社) よりさらに読みやすいと思いますので、関心のある方はお読み下さい。(著者)

◆高校 7 回生同期会のお知らせ

今夏は未曾有の猛暑でしたが、その後、皆様には如何お過ごしかと御見舞い申し上げます。

さて、二年に一度の同期会。本年は「新日鐵代々木倶楽部 (03 - 3370 - 3141)」にて 11 月 14 日 (日) 正午より開催いたします。(詳細は別報)

明治神宮に近い閑静な雰囲気の中で、久々に友との食事や語らいを愉しんで頂きたく、各クラス皆様お誘い合わせで多数参加くださいますようご案内申し上げます。(齋藤節子 (平田) (7 - 3) 記)

◎同期会のお問合せ先

中村左都子 (本多慈子) (7 - 2) (03 - 3481 - 0823)

◆初夢 チャリティーコンサートのお知らせ

今年 10 周年記念の初夢では、島田歌穂さんをゲストに迎え、華々しい新年の幕開けをいたしました。

来春はユニフィルの世界の歌の名曲と、2 部には J. ストラウスのオペラ「こうもり」をお届けします。是非新春のお楽しみにお越しください。

日時：2011 年 2 月 11 日 (金) 開演予定 13 時 30 分
会場：大田区民ホールアブリコ (JR 蒲田駅)
料金：SS 席 5000 円 S 席 4000 円 A 席 3000 円
(各席とも前売りは 500 円引き)

チケットのご予約：

初夢実行委員会 田中節子 (宗近) (10 - 5)
Tel & Fax 03 - 3761 - 0980
E-mail ptgkt180@yahoo.co.jp

◆三田フィルハーモニーオーケストラ演奏会のお知らせ

私たち、三田フィルハーモニーオーケストラは、結成 20 周年を迎えました。皆様のこれまでのご支援に感

謝し、以下の通り第 20 回定期演奏会を開催いたします。多くのお客様のご来場を団員一同心からお待ちしております。

<第 20 回記念定期演奏会>

日時：2011 年 7 月 24 日 (日) 14 時開演 (予定) / 13 時半開場
会場：大田区民ホールアブリコ (大ホール)

入場料：未定

指揮：横島勝人 曲目：未定

※詳細は決定次第、当団ホームページにて発表します。

私たちは一緒に演奏する仲間を募集しております。詳細は、ホームページをご覧ください。

当団ホームページ：<http://www.mitapo.net>

お問合せ：info@mitapo.net

また、私たちは、室内楽のコンサートも定期的に開催。

<第 8 回ミニ・クラシック・コンサート>

日時：2010 年 10 月 31 日 (日)

会場：港区立高輪区民センター (区民ホール) 入場無料
詳細は、当団ホームページをご覧ください。

◆1980 年卒 (第 32 期) 同期会のご案内

日時：2010 年 11 月 6 日 (土) 13:00 ~ 15:00

会場：品川プリンスホテル・メインタワー

34 階 宴会場「鉦路」

(注・既にご案内の 22 階「箱根」から変更!)

会費：1 万円

代表幹事：渡辺 剛 (32 - 7)

連絡先：mitahigh32@googlegroups.com

32 期生 SNS へのご参加もお願いします!

上記アドレスまでメールをお送り下さい。

事務局より招待メールをお送りします。

メールの件名 (例)：【1 組・三田撫子】三田高

32 回生同窓会 SNS 参加申請

本文：連絡先・卒業時の担任又は同級の友人の名前をお書き下さい。

◆35 回生 (昭和 58 年卒) 同期会のお知らせ

日時：2010 年 11 月 27 日 (土) 14:00 開会

会場：品川プリンスホテルメインタワー

22 階宴会場「箱根」

会費：10,000 円

☆情報交換の場として掲示板を開設しました。

☆同期会、掲示板ともに詳細は送付済の案内状をご覧ください。

☆問い合わせ先：2010_mita35@googlegroups.com

高校入学 30 年目、10 年ぶりの同期会です。皆さん是非ご参加下さい。 幹事代表 長野泰明 (35 - 4)

第 3 回キャリアガイダンス 2010. 3. 15 (月) ご協力ありがとうございました。(回順、敬称略)

講師氏名	職業	講師氏名	職業
丑山 孝枝 (鈴木) (21 - 3)	JTB パブリッシング海外情報部第二編集部長	松村 陽子 (37 - 7)	建築家
吉沢百合子 (西田) (26 - 6)	フリーアナウンサー	菅野 元行 (38 - 8)	大学准教授 (物質応用化学科)
任都栗 新 (26 - 7)	大学准教授 (日本語教育・教育学・教育工学専攻)	齋藤 央嗣 (40 - 6)	神奈川県自然環境保全センター (木のプリーダー)
松江 一彦 (29 - 6)	薬剤師	戸簾 浩一 (41 - 3)	会社員
鍋谷 孝 (31 - 2)	ガラス工芸経営者	添田 庸子 (姫井) (46 - 1)	弁護士
鳥袋 裕子 (遠藤) (31 - 3)	歯科衛生士	竹原 一彰 (51 - 1)	会社員

学校づくり

副校長 角 順二

今年度も大きな動きがいくつかあり
ました。ひとつは、進学指導推進校に
指定されたこと。もうひとつは、進学
指導診断が実施されたことです。

進学指導推進校に指定されてよかつたこととしては、本校のこれまでの取組みや実績が公的にも評価され、教員が公募で採れるようになったこと、さらに頑張れば3年後に特別推進校に指定される可能性があることなどが挙げられます。

進学指導診断とは、今年度は指定された都立高校10校に、本校の場合は駿台予備校が学校運営、進路指導体制、授業の各方面についてヒアリングや参観を実施して、本校の進路指導の課題や達成状況等を明らかにしようとする取り組みです。これまでの協議の中でも、よく生徒指導もされていて生徒のフォーム(姿勢)も美しい、同レベルの私学と比べても手厚い進路指導が実施されている、もはや早慶以上の大学を目指す高校になるべきであるし、その力を十分に持っているなど、これまで手探りで取り組んできたことが方向として間違っていなかったことが確認され、学校としてむしろ自信付けられています。

今後とも本校へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

◎給付制の丸山記念奨学金

今年度二名を決定

総会でご承認いただいたように、ワカバ会が長年行ってきた、三田高校在校生への奨学金貸与制度を、今年度から全面改訂し、「ワカバ会丸山記念奨学金」と名付けた給付制度にいたしました。(初代校長丸山先生のご寄付を元に始めた奨学金制度を記念)奨学金事業は公益目的事業として、来年度以降、新公益法人制度に移行する場合にも重要な柱となる事業です。今年度は暫定的に単年度の給付制度として実施、7月初旬に募集要項を配布して希望者を募集しました。

9月理事会で一年生一名を奨学生に決定、追加申請のあった三年生一名についても採用することになりました。二人には、学校長を通じて通知し、4月から9月までの半年分3万円(月額5千円)を給付しました。後半分は1月に給付します。

なお、今後も家庭環境の変化などで希望者が出た場合は申請を受け付けます。来年度以降は今年の経験の上に、学校の意見も聞き、新たな給付型の奨学金制度を計画しています。

理事会報告

平成二十一年六月から
平成二十二年四月

第一回(21・6・22 5時45分～6時)
各委員会報告、公益法人制度改革移行委員会について

第二回
(21・9・24 6時30分～8時30分)
各委員会報告、山荘利用報告、会報66号発行について、公益法人制度改革移行委員会について

第三回(21・11・24 6時～8時)
各委員会報告、「公益法人制度改革移行委員会」委員の人选について、会報66号発送について、「お祭りとのふれあい」(信貴山、山の辺の道)の報告

第四回
(22・1・20 5時30分～6時30分)
各委員会報告、平成22年度総会と評議員会の日程について、公益法人制度改革移行委員会について他

第五回(22・3・25 5時～6時30分)
各委員会報告、22年度予算・活動計画、第1回公益法人制度改革移行委員会報告、丸山奨学金について、会報67号発行について

第六回(22・4・22 6時～9時30分)
各委員会報告、21年度決算報告・事業報告、22年度予算案・事業計画、22年度評議員委員会について、22年度総会について、第2回公益法人制度改革移行委員会報告、丸山奨学金について、他

評議員会(22・5・8 2時～)
評議員数53名。出席者21名、委任状24名 合計45名(過半数)。
平成21年度事業報告・決算報告、平成22年度事業計画・予算案、公益法人制度改革移行について、丸山奨学金制度について、ワカバ会軽井沢山荘の閉鎖について等が、承認された。



平成22年度 第2回理事会 (22.9.4)
於：ワカバ会軽井沢山荘

総会報告

平成二十二年度ワカバ会総会は、五月十六日(日)十二時より十三時三十分まで母校体育館で開催されました。出席会員は、二百二十二名、加えて十八名の客員の先生方のご出席をいただきました。

笠原会長は挨拶の中で、ワカバ会が今年で82周年を迎えたこと、公益法人制度の移行に伴って、今後ワカバ会をどのように存続させるかの節目にきており、会員の皆様のご協力とご意見をいただきたい、と呼びかけました。

続いて、名誉会長 及川良一 三田高 校長から、今年度は一年生が一クラス増となったことなど、学校の現状のご報告。角 順二 副校長から、教職員の転出、転入についてのご報告がありました。

議事に入り、平成二十一年度事業報告と決算報告があり、市倉監事の監査報告の後、満場一致で承認されました。次いで、平成二十二年度事業計画と予算案について、平山理事より説明があり、質疑応答の後、満場一致で承認されました。

なお、「ワカバ会軽井沢山荘」の閉鎖について、山口理事から説明、報告があり、質疑の後、満場一致で「閉鎖」が承認されました。最後に、「公益法人制度改革移行」について平山理事、及び「丸山奨学金制度」について田村理事から、それぞれ報告がありました。

ホームカミングデー

32-3 中島 英樹

田町駅から歩いて桜田通りに出た時、正面に東京タワーが見えますね。通りは拡がりましたが、タワーは三十年前と変わらずに私を迎えてくれました。

入学時は完成直後だった校舎も古びて来たけれど、中に入ると当時の記憶が甦ります。そして久々に再会する級友達。不思議なもので、お互い三十二年間成功した者あり失敗した者ありと、いろんな人生を歩んで来たはずなのに、そんなこと関係なく昔とちっとも変わらない顔をしています。もっとも、おセンチ山を背景に撮った写真を見ると、皆年相応に写っています(笑)。



音楽講堂での懇親会の勢いをそのままに、その後の二次会も大いに盛り上がりまして。来る十一月六日(土)には品川プリンスにて同期会が開催されますので、連絡が届かなかった方、当日参加もOKです。ぜひご参加下さい。

委員会報告

総務委員会

本年度のワカバ会総会は、好天の5月16日(日)に、多数の同窓生が集い、無事終了いたしました。とりわけ、ホームカミングデーの学年は、大勢の参加でした。

ワカバ会事務局は、常時複数の会員が、諸々の仕事に携わっております。ご意見等、事務局を通じてお寄せ下さい。

- 委員長 鈴木美智子(9-3)
竹内 和世(5-4)
内堀りえ子(24-1)
平山 孔嗣(29-2)

事業運営委員会

「軽井沢山荘閉鎖に至る経緯」で詳しく述べた通り、本年9月20日の運営終了をもって山荘が閉鎖されました。永年に亘りご利用下さった会員の皆様に厚く御礼申し上げます。来年の総会で売却が承認された場合は、早速手続きに入る予定です。

本年度の三田高生を含めた利用者は852名(一般404)で、昨年の726名を上回りましたが、最終運営赤字額は約400万円の見込です。大田区鶴の木の駐車場(28台)は9台分の空きがあり、なかなか埋まりません。

- 委員長 山口謙一郎(8-1)
竹内 和世(5-4)
三輪田 真(22-6)
西上原節子(24-5)

会計委員会

会計委員会では、ワカバ会本会計、駐車場会計等、予算、決算の業務や、日常の出納、記帳などを事務の方々と一緒に行っております。伝票と帳簿と銀行や郵便局の通帳を照合して、誤りがないことを確認します。

本年も会報と共に寄せいただいた維持会費納入者の名簿を感謝の気持ちで込めてお送りいたしました。維持会費の納入は任意のものではございますが、以前のような利子所得が望めない現在、会の運営にとって重いものであり、かけがえのない財源になっております。

ワカバ会の次世代のため、なお一層のご協力をお願いする次第でございます。九十年、百年と続いて行けるよう私達も微力ながらせめて側面から支えていきますよう努力してまいりたいと存じております。よろしくお願ひ申し上げます。

- 委員長 茨木 万理(19-エ)
片山 優子(19-2)
上田みつ子(28-5)
平山 孔嗣(29-2)

パソコン委員会

今年度は目立った更新や変化はありません。会員の個人情報に関しては、事務局内のインターネットに接続しないサーバーで厳重に管理されています。

- 委員長 平山 孔嗣(29-2)
三輪田 真(22-6)
田中 浩(32-5)

企画委員会

企画委員会では、毎年、ワカバ会の会員の皆さんが安心して一人でも気楽にご参加いただけるような行事を実施しております。来年も左記のとおり計画しておりますので、是非ご参加下さい。

☆春には

- ①第1回ラッピング教室 2月1日(火)
- ②第18回室内ゲーム大会 (健康麻雀) 4月20日(水)

☆夏には

- ①第7回ミニ・コンサート (山荘コンサートに代わるもの)
- ②第28回親睦ゴルフ会 (ワカバ会山荘ゴルフ会の続行)

☆秋には

- ①母校白珠祭へ会員の方々の作品の展示 9月頃
- ②お祭りとのふれあい 10月頃

☆冬には

- ①第9回シャドーボックス 11月頃

広報委員会

例年通り「わかば」春号と秋号(67・68号)の発行を行いました。秋号では本年度総会でのワカバ会軽井沢山荘の閉鎖の決定を踏まえて、山荘関連の記事を中心に編集いたしました。そのため、今回の同窓生インタビューはお休みさせていただきました。

委員長

- 田中 浩 (32 | 5)
- 津田 一哉 (32 | 8)
- 田村 和子 (10 | 5)

平成 21 年度決算・平成 22 年度予算

自平成 21 年 4 月 1 日～至平成 22 年 3 月 31 日

平成 22 年 3 月 31 日 (単位:円)

科 目	平成 21 年度予算額	平成 21 年度決算額	平成 22 年度予算額
収入の部			
1. 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	360,000	341,920	330,000
2. 会費・入金収入			
入会金収入	1,230,000	1,230,000	1,325,000
維持会会費収入	9,500,000	8,769,180	9,500,000
3. 事業収入			
山荘事業収入	5,000,000	4,149,177	4,800,000
山荘総商売上	600,000	464,000	500,000
商品売上	500,000	232,720	300,000
4. 寄付金収入			
寄付金収入	0	261,167	0
5. 雑収入			
受取利息収入	25,000	10,615	10,000
雑収入	50,000	12,480	20,000
6. 特定預金取崩収入			
記念事業積立金取崩収入	1,250,000	2,739,881	2,000,000
山荘積立金取崩収入	1,000,000	2,318,328	268,073
7. 繰入金収入			
駐車場会計山荘繰入金収入	2,500,000	1,619,935	2,500,000
駐車場会計山荘繰入金収入	2,500,000	1,803,695	2,000,000
当期収入合計 (A)	24,515,000	23,953,098	23,553,073
前期繰越収支差額	3,776,410	3,776,410	2,731,030
収入合計 (B)	28,291,410	27,729,508	26,284,103
支出の部			
1. 事業費			
総会報費	1,600,000	1,696,986	1,500,000
山荘山行山行周新商奨	5,000,000	4,918,245	5,000,000
山荘山行山行周新商奨	7,100,000	7,184,995	7,000,000
山荘山行山行周新商奨	900,000	902,445	1,400,000
山荘山行山行周新商奨	150,000	142,496	175,000
山荘山行山行周新商奨	1,250,000	1,214,430	0
山荘山行山行周新商奨	0	0	500,000
山荘山行山行周新商奨	400,000	235,098	200,000
山荘山行山行周新商奨	0	0	180,000
2. 管理費			
給旅通消通印会情会雑	4,600,000	4,825,905	4,500,000
給旅通消通印会情会雑	200,000	184,990	180,000
給旅通消通印会情会雑	650,000	710,320	650,000
給旅通消通印会情会雑	80,000	113,139	100,000
給旅通消通印会情会雑	240,000	219,536	220,000
給旅通消通印会情会雑	20,000	239,400	240,000
給旅通消通印会情会雑	500,000	471,780	500,000
給旅通消通印会情会雑	1,200,000	1,043,758	1,200,000
給旅通消通印会情会雑	350,000	596,274	350,000
給旅通消通印会情会雑	81,000	116,076	80,000
3. 固定資産取得支出			
什器備品費	50,000	38,605	20,000
4. 貸付支出			
貸付支出	144,000	144,000	0
5. 予備費支出			
予備費支出	0	0	0
当期支出合計 (C)	24,515,000	24,998,478	23,995,000
当期収支差額 (A) - (C)	0	△ 1,045,380	△ 441,927
当期繰越収支差額 (B) - (C)	3,766,410	2,731,030	2,289,103

追悼

石井好子さんを偲んで

13-I 村井 康子 (吉岡)



お友達に囲まれて微笑む、在りし日の石井好子さん (右から二人目)。右端が村井さん。

あなたとは同級生なのに面倒見が良く、まるでお姉さんの様に気の利かない私を引つ張ってくれましたね。その当時からあなたの積極性に富んだ才気溢れる性格が、その後、日本シヤンソン界の女王と呼ばれる大成功につながったと思っています。きつと色々なご苦労はあったと思いますが、我々はあなたの唄に拍手喝采して、そしてあなたから元気をもらっていました。本当に有難う。もうお会いする事は叶いませんが、あのエレガントで堂々とした舞台姿を我々の胸に焼きつけたまま逝ってしまったのは、あなたの矜持のなせるところで。永い間のご活躍、ご苦労様でした。

石井さーん、好子さーん、といくら呼んでも、もうあの慈悲深い瞳で振り向いてくれないのよね。あと半月で米寿の祝いを一緒にしようよと約束し、とても楽しみにしていたのに、突然のお別れが来るなんて。今、こうしてあなたへの弔辞を書いています。本当に切なくて悪い夢を見ている様です。初めて会ったのは、忘れもしない小学校六年生の時、あなたが他校から転校して来た時でしたよね。翌年三月に憧れの府立第六高女に共に合格し、それと同じ組で席もおとなり同志。あなたには同級生なのに面倒見が良く、まるでお姉さんの様に気の利かない私を引つ張ってくれましたね。その当時からあなたの積極性に富んだ才気溢れる性格が、その後、日本シヤンソン界の女王と呼ばれる大成功につながったと思っています。きつと色々なご苦労はあったと思いますが、我々はあなたの唄に拍手喝采して、そしてあなたから元気をもらっていました。本当に有難う。もうお会いする事は叶いませんが、あのエレガントで堂々とした舞台姿を我々の胸に焼きつけたまま逝ってしまったのは、あなたの矜持のなせるところで。永い間のご活躍、ご苦労様でした。

追悼

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

		卒業回・組	逝去年月			卒業回・組	逝去年月
山本 敏夫		旧職員	平成19. 10	松田 静子	(笠原)	13-U	22. 4
広瀬 昌一		旧職員	22. 1	高尾 浪江		13-U	22. 3
片山 恒雄		旧職員	22. 1	黒田 昌子	(清田)	14-O	21. 12
大坪 義信		旧職員	22. 8	酒井 純子	(渡辺)	15-U	22. 4
北野 喜美 (白井)	(第六)	2-B	21. 6	佐治 美登子		15-O	20. 5
中沢 和子		2-D	21. 12	千葉 三重子		15-O	22. 4
白井 清子 (小泉)		3-B	22. 6	小川 馨子 (鈴木)		16-A	22. 3
植木 鶴子 (鈴木)		3-D	17	田路 和子		17-A	21. 7
茅野 富美子 (斎藤)		4-U	21. 12	関矢 香苗 (土岐)		17-I	21. 11
岩崎 泰子 (中村)		4-U	18. 10	安達 豊子 (小野)		17-E	22. 3
三村 貞子 (有沢)		5-I	20. 9	鈴木 益子		17-O	22. 7
飯山 鈴子 (磯部)		5-I	22. 7	横田 綾子 (三木)		17-O	22. 6
竹谷 義子 (高原)		5-I	21. 12	山崎 良子 (鯨井)		18-A	21. 11
小川 安子 (伊藤)		5-E	22. 7	目時 雅子 (松村)		18-I	22. 5
馬場 百合子 (板沢)		6-U	22. 6	新津 喜美子 (池田)		21-I	20. 10
泉 文子 (井上)		6-U	19. 11	小林 越子 (田中)		21-I	21. 11
田所 啓子 (大堀誠子)		6-U	21. 5	西村 桂子 (岡野)		22-I	21. 12
武内 啓子		6-U	21. 11	吉田 三枝子 (横山)		23-5	22. 1
野田 静子 (山本)		6-E	21. 6	白井 愛子 (波田野)	(三田)	3-1	22. 4
長岡 道子 (安部)		7-U	22. 6	杉 和子 (梶川)		3-4	22. 9
鈴木 正子 (樋口)		7-U	19. 2	佐藤 幸子 (治田)		3-7	21. 12
津志本 敏子 (亀山)		7-O	22. 5	茅野 昭		5-1	19. 5
桑田 正子 (太田)		8-O	22. 2	中村 敏子 (小林)		6-1	22. 3
岡 喜美子 (山本)		9-E	20. 1	大熊 澄子 (木村)		6-2	21. 12
小西 榮子 (笠井)		9-O	22. 1	前田 信子 (渡辺)		6-2	22. 4
鳥山 経子 (横山)		10-A	22. 6	黒石 忠行		6-4	21. 6
芥川 明 (田原)		10-I	22. 4	日暮 末子		7-2	22. 7
三木 アヤ (松尾)		10-I	22. 3	小池 昌代 (田丸)		7-3	22. 2
上原 和子 (加藤)		10-U	21. 12	倉本 豊壽		7-4	22. 3
日比 薫 (土師)		10-U	19. 10	加藤 敏子 (加藤)		8-5	22. 3
新 和世 (佐藤)		10-E	22. 7	杉浦 知子 (上野)		9-2	21. 5
小林 日出 (田村)		10-E	22. 8	進藤 緩子		11-4	22. 5
村上 相子 (清水)		11-U	21. 9	松井 治夫		11-4	13. 9
上野 寿々子 (山崎)		11-U	22. 7	坂田 裕子		16-4	21. 12
鈴木 明子 (小林)		11-E	22. 9	寺西 千鶴子 (吉田)		17-5	22. 4
甲田 予利子 (平田二子)		11-E	21. 12	古川 千恵子 (田中)		18-5	21. 12
谷口 鎮子 (佐々木)		11-O	22. 1	水野 良子 (清宮)		21-4	18. 12
金子 鈴 (田原)		12-I	22. 3	松本 行央		22-7	14. 4
石井 好子		13-I	22. 7				

御寄付御礼

- ♣ 第六 5 - エ 小川安子 (伊藤) 様のご遺族様より 20,000 円
 - ♣ 第六 6 - ウ 田所啓子 (大堀) 様のご遺族様より 10,000 円
 - ♣ 第六 10 - ウ 日比 薫 (土師) 様のご遺族様より 5,000 円
 - ♣ 三田 8 - 5 中澤田鶴子 (黒崎) 様より 2,000 円
 - ♣ 三田 11 - 4 松井治夫様のご遺族様より 10,000 円
- 以上のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございます。

ワカバ会駐車場

ワカバ会は、大田区鶴の木に 28 台駐車可能な月極駐車場を所有しています。月々の駐車料は皆様からの維持会費同様、ワカバ会の貴重な財源として有効に使わせていただいております。しかし、現在 9 台分の空きがある状態です。お近くにお住まいの方、ぜひご利用ください。また、お知り合いの方をご紹介いただければ幸いです。

短期のご契約も歓迎です。駐車料金は一ヶ月 25,000 円です。その他お問い合わせはワカバ会事務局までご連絡ください。

所在地：大田区鶴の木 3 - 32 - 10

事務局だより

◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みや問い合わせに対しては、慎重に対応しております。

クラス会や同期会開催時に、幹事の方へ有料で名簿、宛名ラベルを提供しております。ご利用の際は、事務局に用意している申込書にご記入の上、お申込みください。なお申込書はホームページよりダウンロードしてお使いいただけます。

訂正とお詫び

ワカバ 67 号に、平成 21 年度の「維持会費納入者リスト」を同封いたしました。滝沢徹様 (23 - 6) のお名前が抜けておりました。大変申し訳ございませんでした。ここに深くお詫び申し上げます。

頑張る三田高生！ ～クラブ活動紹介～



今年度の吹奏楽部は 1・2 年生合わせて 47 名で、聴いてくれた人に喜んでもらえる演奏を目指し、明るく楽しく日々活動しています。

毎年夏に東京都高等学校吹奏楽コンクールに参加していますが、今年は 2 年生中心の B 組 (35 人以下) と 1 年生中心の C 組 (20 人以下) の二つに分けて参加し、B 組が金賞で C 組も銀賞を頂くことができました。

9 月の白珠祭でも色々な演出が出来たので、お客さんに満足していただけたのではないかと考えています。

来年 3 月には演奏会を行いますので、皆さんで是非聴きにきてください。(指導教諭 仲田賀一)

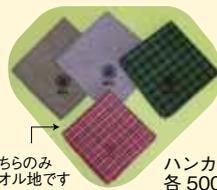
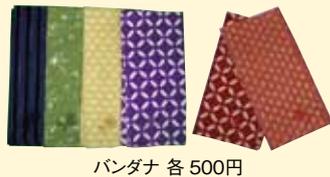
グリーンコンサート 23rd
 平成 23 年 3 月 27 日 (日)
 13 時開場 13 時 30 分開演
 会場：銀座プロッサム中央会館

編集後記

◆今年の総会は自分の代 (32 回) のホームカミングデーにも当たっており、久々に懐かしい顔を見ることができました。また、総会の議決どおり軽井沢山荘は今年で閉鎖。ワカバ会でこれに替わるものは何なのか考えていきたいと思っています。(T)

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・eメールにて、事務局まで



レターセット 100 円
一筆箋 各 100 円

